



私たちが住む川跡地区には「自分たちの町は自分たちで守る」という強い信念のもと、活動されている消防団員がいらっしゃいます。今後シリーズで団員の皆さんをご紹介します



分団長 岡田 大介

今回は平常時の消防団活動の中で、小型ポンプ積載車による警戒巡回と、小型ポンプ点検について紹介します。

まず、警戒巡回に関しては、11月と3月の火災予防週間や年末年始、及び不定期的に消防団員が積載車で川跡地区内を巡回し、「カーン カーン」という警鐘音により火の用心を皆様に呼びかけております。

小型ポンプ点検は、災害現場で使用する小型ポンプを実際に水利に設置し、放水をして機器に異常がないかを点検し、操作方法の確認を行い災害に備えております。

引き続きにはなりますが、来年度から共に活動して頂ける新入団員を募集しております。敷居が高いように感じられるかもしれませんが、現役の団員が器具の点検や訓練を通じて少しずつ教えていきますので、興味のある方はコミュニティセンターにご連絡をお願いします。



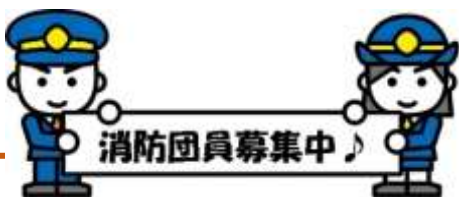
放水訓練 左：郷原正治団員（高岡東）
右：鐘築宏之団員（昭栄西）

ポンプのチェック



右：内田和寿団員（中組西）

3/1 自衛消防訓練を行いました。コミセンでは年2回訓練を行っています。この日は北陽警備保障さんの指導で避難訓練、通報訓練、水消火器を使って消火訓練を体験し消火器の使い方等、詳しく教えていただきました。3月1日～7日までは「春季全国火災予防運動」期間です。日頃から消火器の使用期限や火災警報器の電池切れ等の確認をしましょう！



川跡消防分団は強い責任感のもと
"ワンチーム"で活動しています。
ぜひこのチームにご加入ください